

令和5年度 保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金について

1 交付金の概要

名称	保険者機能強化推進交付金	介護保険保険者努力推進交付金
創設時期	平成30年4月	令和2年4月
目的	市町村の高齢者の自立支援・重度化防止等に向けた取組を推進	市町村の介護予防・健康づくり等に資する取組を重点的に推進
予算額	全国市町村で142億5千万円を分配	全国市町村で190億円を分配
評価方法	前年度8～9月頃に各自治体が国の指標に基づき自己評価（実績や年度内実施予定で判断）	
国による交付額の決定	市町村の様々な取組みの達成状況を評価できるよう、国が設定する評価指標の達成状況（評価指標の総合得点）に応じて、市町村への交付額が決定される。	
本市での活用状況	いずれの交付金についても、既存の地域支援事業の第1号保険料相当部分に充当し、それにより余剰となる第1号保険料相当分を介護給付費準備基金に積み立てている。	

2 令和5年度 交付決定額（前年度中に自己評価し、内示まで）

交付金名	保険者機能強化推進交付金	介護保険保険者努力推進交付金	計
交付決定額	23,894 千円	33,119 千円	57,013 千円
※（全国順位）	（123位）	（120位）	（122位）

3 本市の指標別得点状況

＜評価指標内容＞	評価項目数	保険者機能強化推進交付金			介護保険保険者努力支援交付金		
		配点	帯広市	全国平均	配点	帯広市	全国平均
I P D C A サイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築	7	135	110	84	35	20	20
II 自立支援、重度化防止等に資する施策の推進	44	1,020	665	557	755	425	376
(1) 介護支援専門員・介護サービス事業所等	5	100	55	58	0	0	0
(2) 地域包括支援センター・地域ケア会議	7	105	75	64	60	35	31
(3) 在宅医療・介護連携	5	100	90	72	20	20	16
(4) 認知症総合支援	5	100	75	62	40	25	29
(5) 介護予防／日常生活支援	12	240	80	120	320	110	157
(6) 生活支援体制の整備	5	75	65	48	15	10	11
(7) 要介護状態の維持・改善の状況等	5	300	225	133	300	225	132
III 介護保険運営の安定化に資する施策の推進	11	200	137	102	40	40	17
(1) 介護給付の適正化等	7	120	65	65	0	0	0
(2) 介護人材の確保	4	80	72	37	40	40	17
合計	62	1,355	912	743	830	485	413

※ 総得点（帯広市） 1,397 … 全国順位 352位（全国平均 1,156）
道内順位 25位（北海道平均 1,079）